

「技術のタスキで未来へつなぐ - JIMTOF2024 に見るサステナビリティ」

開催期日：2025年 2月 20日(木)

申込締切：2025年 2月 13日(木)

2024年11月5日から10日まで、東京都江東区の東京ビッグサイトで開かれる「第32回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2024)」には、工作機械を中心にFA業界の新製品や新技術が一堂に会します。本講習会では大きなトレンドである、ビジネスモデルそのものを変革するデジタルトランスフォーメーション(DX)、クリーンエネルギー中心への構造転換であるグリーントランスフォーメーション(GX)、自動車業界に変革を巻き起こすギガキャスト製品への対応、生産性向上や環境負荷低減に役立つ加工技術、部品加工の要求精度の高まりに応える研削技術などにスポットを当てます。また、近年のJIMTOFでは付加製造(AM、アディティブマニュファクチャリング)エリアも設置され、大きな注目を集めます。工作機械関連技術の進化を定点観測する良い機会であり、また、JIMTOF2024を詳しく振り返る講習会です。専門の研究者による注目の新製品や新技術の読み解きをはじめ、大手メーカーを中心に工作機械技術の最先端についての詳しい解説を用意します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2025年2月20日(木) 10時00分～17時45分(名刺交換会18時05分～19時35分)

開催形式：対面およびライブ配信のハイブリッド形式

会場：中央大学 後楽園キャンパス 2号館2階 2215室および2221室(東京都文京区春日1-13-27)

* 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅 下車徒歩約5分/都営三田線・大江戸線 春日駅 下車徒歩約6分

* 会場 URL: <https://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>司会：[笹川 哲平](#)(日本工作機械工業会)、[本保 聡史](#)(コマツNTC株)、[芳賀 崇](#)(ニュースダイジェスト社)

司次 第:(予定)

| 時間 | 題目 | 内容 | 講師 |
|-------------|--------------------------------------|---|---|
| 10:00～10:05 | 挨拶 | | |
| 10:05～11:05 | JIMTOF2024 総論 ～ JIMTOF に見る工作機械技術の動向～ | JIMTOF2024 で披露された工作機械技術から講師が注目した最新技術をデジタルツイン、脱炭素&省エネ、付加製造(AM)、自動化対応などに分類してその動向を紹介する。 | 神戸大学 名誉教授 白瀬 敬一 |
| 11:05～11:10 | 休憩(5分程度) | | |
| 11:10～12:00 | 生産性向上とエネルギー削減を両立する工作機械 | 精度を維持したまま主軸冷却装置を主軸状態に応じて運転・停止する技術などを搭載した、生産性を阻害することなく自律的にエネルギー削減を行うことができる工作機械について紹介する。 | オークマ株式会社 研究開発部 特別主管技師 神戸 礼士 |
| 12:00～13:00 | 昼食(各自でおとりください) | | |
| 13:00～13:50 | ギガキャスト対応立形/横形大型加工機の紹介 | 電気自動車(EV)の製造プロセスの効率を大幅に向上させることを目的に大型部品を一体成型する「ギガキャスト」技術がある。この部品を高品質・高能率で生産する顧客ニーズがあり、新規開発した大型加工機について紹介する。 | コマツNTC株式会社 執行役員 開発本部 副本部長 武田 英俊 |
| 13:50～13:55 | 休憩(5分程度) | | |
| 13:55～14:45 | 工作機械メーカーによるツール開発 | 新製品2種を例に、工作機械メーカーによるツール開発への取り組みを紹介する。 ・仕上げ専用 刃先高さ調整式フライスカッター ・送り速度適応制御 | 株式会社牧野フライス製作所 カスタマアプリケーションセンタ 商品企画部 商品開発グループ リーダー 菅崎 尊暁 |
| 14:55～15:05 | 休憩(10分程度) | | |
| 15:05～15:55 | トポロジー最適化を活用した研削盤の開発事例の紹介 | 近年は高精度かつ省スペースな機械が求められるが、それらの両立は容易ではない。新機種の開発の際に、トポロジー最適化を活用しそれらを両立する本体構造を追求した事例を紹介する。 | 株式会社ナガセインテグレックス 製造本部 技術部 第1設計課 澤田 圭太 |
| 15:55～16:00 | 休憩(5分程度) | | |
| 16:00～16:50 | JIMTOF2024 にみる金属AMの最新動向 | JIMTOF2024 では Additive Manufacturing エリアが設けられ、多数の最新技術の展示があった。本講演ではそれらの技術の特徴や適用事例などについて解説する。 | 東京農工大学 工学府 機械システム工学専攻・教授 笹原 弘之 |
| 16:50～16:55 | 休憩(5分程度) | | |
| 16:55～17:45 | 高融点金属・難加工材料への積層造形技術の応用 | 高融点金属や加工が難しい材料をニアネットで作成する技術として、積層造形の利用が増加している。高融点材料に対して部品製作した事例を交えながら、当社の最新技術を紹介する。 | 日本電子株式会社 3D積層造形プロジェクト プロジェクト長 眞部 弘宣 |
| 17:45～17:55 | アンケート回答時間(10分程度) | | |
| 18:05～19:35 | 名刺交換会 交流会(参加費無料) | | |

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第2グループ

協賛(予定)：SME日本支部/応用物理学会/型技術協会/計測自動制御学会/研削砥石工業会/研磨布紙協会/自動車技術会/全日本プラスチック製品工業連合会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/電気加工学会/砥粒加工学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本MID協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本機械工具工業会/日本木型工業会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学測定機工業会/日本工作機械工業会/日本合成樹脂技術協会/日本材料学会/日本精密機械工業会/日本セラミックス協会/日本塑性加工学会/日本鍛造協会/プラスチック成形加工学会

*協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

定員：60名(先着順で定員になり次第締切ります)

参加費：会員(賛助会員および協賛団体会員を含む)22,000円、学生会員2,200円、非会員36,300円(同時入会申込で参加費割引特典あり、詳細は事務局・講習会係までお問い合わせ下さい)、学生非会員7,700円【会員・学生会員・非会員・学生非会員とも講習会テキスト代含む】

*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。 *賛助会員参加無料券をお持ちの方は是非ご利用下さい。

資料：講習会テキストのみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊5,500円

申込方法：ホームページ(https://www2.jspe.or.jp/form/koshukai/koshukai_form2.html)からお申込み下さい。お申込みフォーム→

申込先：公益社団法人 精密工学会(〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F, 電話03-5226-5191)

